

息止め肝臓体幹部定位放射線治療における iterative CBCT に基づいた線量計算

1. 研究の対象

2019 年 7 月～2021 年 8 月に当院で放射線治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

肝臓に対する体幹部定位放射線治療では、肝臓と危険臓器の位置関係が日々変化します。実際に危険臓器に照射された線量を評価するためには、治療中に取得した CT、MRI 画像に基づいた適応放射線治療が有用です。本研究では、汎用型リニアックに搭載された逐次近似再構成法(iterative Cone Beam CT: iCBCT)に基づいた計算精度を評価します。治療計画には呼吸息止め CT 画像を用い、治療時には息止め同期 CBCT 画像を取得しました。Feldkamp 法(FDK)-CBCT と iCBCT は初回治療時に取得した同一の投影画像より再構成します。計画のビームを各 CBCT 上に複製し、線量を再計算させ、照合位置における計画 CT と各 CBCT 上の線量分布を比較します。

研究期間は研究実施許可後～2023 年 7 月とします。

3. 研究に用いる情報の種類

放射線画像(CT 画像、CBCT 画像)

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

大阪国際がんセンター 放射線腫瘍科 宮崎正義

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-118

研究責任者：東出夕佳里

-----以上